

# スマイル

明生リハビリテーション病院季刊誌 Vol.3



Photo  
所沢  
航空公園

## Contents

- 2P 蒲池会長が語るこれからの10年
- 4P 地域医療連携室かわら版
- 5P 患者様の一言 / FIM 勉強会を開催しました
- 6P 訪問リハビリ / 野球部活動報告
- 7P スタッフの一言 / 介護百人一首
- 8P 明生リハビリテーション病院リハビリアルバム

# 新春インタビュー 蒲池会長が語る 10年

## 19床から1984床へ これからの

1974年、19床でスタートした下関カマチ病院から36年。カマチグループは病院12、学校6を運営する医療法人として成長してきました。これからの10年間は回復期のリハビリテーションにも一層力を入れ、今後、首都圏で10~20の回復期医療施設を新設し、高齢化社会の医療に携わる者としてスタッフ一同、最善の努力を続けます。

**Q** いつも医療の最前線を疾走しているように見受けられますが

**蒲池** 下関カマチ病院を開院したときから「厚生省(当時)の政策を10年先取りして動かねば」と考えてきました。当時、救急対応していたのは当院と久留米の聖マリア病院くらいで、普通に治療をすれば助かる患者さんが手遅れで亡くなっていました。国内で事故に遭えば、ベトナム戦争の戦場よりも死亡率が高かったのです。小倉に小文字病院を開院し、よその病院が受け付けられない患者さんを、うちの技術と医学知識で治療し、全体をレベルアップさせてきました。福岡、北九州の医療現場から「トライ回し」を無くしたのです。

**Q** 医療搬送用ヘリコプター「ホワイトバード」も活躍していますね

**蒲池** 24時間365日体制のER救急センターは十分に機能しています。救急はスピードが勝負です。地上を救急車で時間をかけるよりヘリで拠点病院に搬送し、ICUで治療を受けることで救命率は上がります。医師や看護師、パイロットや整備士が常駐し、救急に備えています。

**Q** ユニークな施策で話題になっている武雄市の樋渡啓祐市長。長年、赤字だった武雄市民病院も巨樹の会が運営を始めてから順調なようです

**蒲池** 市民の健康や生活改善に熱心な樋渡市長さんと一緒に、病院のお手伝いをさせていただきました。市民の皆さまにも喜ばれているようです。現在、新しい病院を建設中で2011年には竣工します。急性期や回復期と合わせて135床の規模になる予定です。

### カマチグループ関連病院 (平成22年10月1日時点)

<b>福岡和白病院</b> ①福岡市東区和白丘2-2-75 ②317床 ③急性期 セラピスト総数 59→54名 (PT32名, OT18名, ST4名)	<b>香椎丘リハビリテーション病院</b> ①福岡市東区下原2-24-36 ②120床 ③回復期 セラピスト総数 82→79名 (PT36名, OT34名, ST9名)
<b>新小文字病院</b> ①北九州市門司区大里新町2-5 ②229床 ③急性期 セラピスト総数 73→71名 (PT34名, OT30名, ST7名)	<b>福岡新水巻病院</b> ①遠賀郡水巻町立屋敷1-2-1 ②12床 ③急性期 セラピスト総数 58→54名 (PT24名, OT25名, ST5名)
<b>新行橋病院</b> ①行橋市道場寺1411 ②246床 ③急性期+回復期 セラピスト総数 69→67名 (PT36名, OT27名, ST4名)	<b>下関リハビリテーション病院</b> ①山口県下関市今浦町9-6 ②165床 ③回復期 セラピスト総数 112名 (PT55名, OT46名, ST11名)
<b>新武雄病院</b> ①佐賀県武雄市武雄町大字富岡11083 ②135床 ③急性期+回復期 セラピスト総数 43→41名 (PT23名, OT15名, ST3名)	<b>新上三川病院</b> ①栃木県河内郡上三川町上三川2360 ②209床 ③急性期+回復期 セラピスト総数 80→91名 (PT50名, OT36名, ST15名)
<b>みどり野リハビリテーション病院</b> ①神奈川県大和市中央林間2-6-17 ②115床 ③回復期 セラピスト総数 49→56名 (PT30名, OT22名, ST4名)	<b>所沢明生病院</b> ①埼玉県所沢市山口5095番地 ②42床 ③急性期 セラピスト総数 12名 (PT7名, OT4名, ST1名)
<b>八千代リハビリテーション病院</b> ①千葉県八千代市米本1808 ②83床 ③回復期 セラピスト総数 61→60名 (PT27名, OT23名, ST10名)	<b>明生リハビリテーション病院</b> ①埼玉県所沢市東狭山ヶ丘4-2681-2 ②111床 ③回復期 セラピスト総数 75→74名 (PT42名, OT23名, ST9名)

①住所 ②病床数 ③病床区分

**総ベッド数: 1984床**  
 セラピスト合計 764名 (PT合計 396名, OT合計 303名, ST合計 72名)

**Q** 首都圏に5つの病院があり、うち4つは回復期リハビリテーション病院ですね。

**蒲池** 誰もが高齢化して行きます。将来は医療費のほとんどが老人医療に占められることは明白です。日本の年間医療費は約35兆円で、ほかに高齢者の介護費が10兆円かかっています。国は医療費抑制に力を注いでおり、10年先を読んで対応できない医療機関は今後、脱落していくでしょう。そこで、この先、10年で首都圏に10~20の回復期施設を展開し、そこの地域医療に尽くしたいと考えます。

**Q** リハビリテーション重視はいつごろから

**蒲池** 下関で救命医療に励んでいたとき、当時18歳の若いセラピスト山崎嘉忠君が就職してきました。当時は早期のリハビリはいけないとされていました。しかし、彼が手術後の患者さんにリハビリを施すと、何もリハビリをしない患者さんと予後が違っていました。あきらめていた患者さんもその様子を見て、生きる希望が湧き、リハビリに向かうようになったのです。



### 蒲池 真澄 (かまち ますみ)

社会医療法人財団池友会特別顧問理事、カマチグループ会長。1940年4月14日、福岡県八女郡黒木町生まれ。蒲池家は江戸中期から医師で会長が9代目。九州大学医学部卒。虎ノ門病院、九大大学院医学研究科、下関市立中央病院、福岡大学医学部を経て1974年、下関市で救急指定の下関カマチ病院を開院し独立、1981年北九州市小倉北区に小文字病院、1987年福岡和白病院を開院し院長に、2003年からは会長に就任。

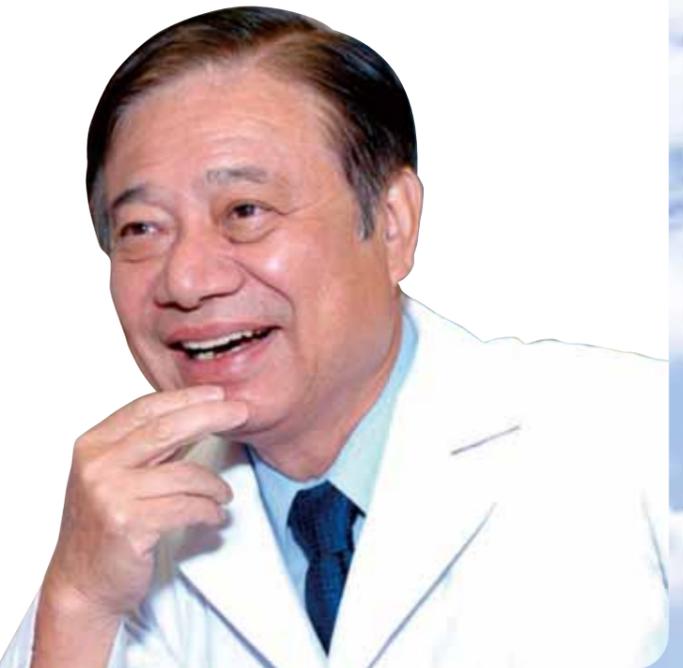
**Q** だから多くのPT、OTを育成されているのですか

**蒲池** 急性期病院の医師は患者さんの生命を救うことに全力を傾けます。一方、患者さんからすれば命が救われた後は、健康だったころの「日常生活動作(ADL)」の回復を考えます。歩行、食事、衣服の着脱や排泄、入浴などの動作です。救命がADL回復のスタートで、診断がついた時点からリハビリが始まります。後遺症が発生した患者さんでも3ヶ月から半年リハビリを受けることで約8割はADLレベルが回復し家庭に戻れるようになります。

しかし看護師、PT、OTや言語聴覚士(ST)はまだまだ不足がちで、6つの専修学校で育成を続けています。

**Q** 今後は首都圏でも池友会イズムを発揮ですか

**蒲池** 病院の運営はオーケストラの演奏によくたとえられます。ヴァイオリンやフルートなど実に32種類もの楽器が指揮者のタクトの元で最高の演奏を聴かせます。病院も医師だけでなく看護師や薬剤師、技師、訓練士、事務、厨房、清掃など全職種が責任を果たしてこそ全体のハーモニーが生まれ、最高の医療現場となります。私は今後も「手には技術、頭には知識、患者さまには愛を。」をテーマに命を懸けて進みます。基本は救急救命です。レベルアップを進行したい。それを支えるリハビリです。



# 地域医療連携かわら版

Information

近年の医療を取り巻く環境の変化によって地域の医療機関の連携と適切な機能分担がますます重要になってきております。このような状況を踏まえ、当院の診療機能を地域の多くの方々に有効に利用していただき、医療・社会福祉の両面から患者様のサポートをすることを目的とし平成22年10月より「地域医療連携室」を設置いたしました。

## 地域医療連携室の主な業務内容

- 急性期から回復期への医療機関からの紹介患者様の入院相談
- 当院の回復期を終えられて自宅または他の施設への退院相談
- 医療費や生活費など医療を受ける上で経済的な問題についての相談
- 福祉サービス利用についての相談
- 病気や治療の心配や不安についての相談
- 福祉施設や関係諸機関制度などに対する情報提供
- 地域福祉関係機関との連携

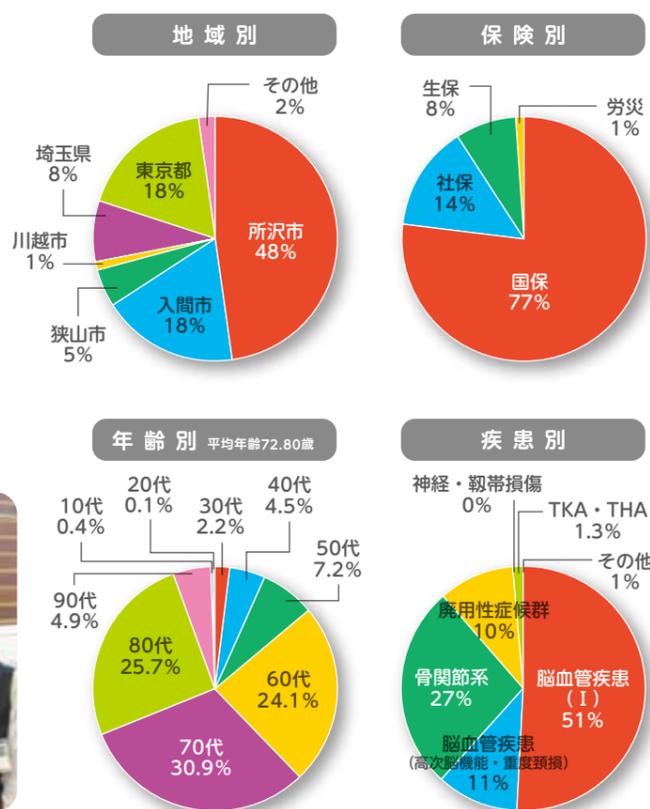
平成21年11月より、111床全館開院してから、平成22年10月までの1年間の動向です。

- **在宅復帰率:70%**
- **重症度率:30%** (日常生活機能評価10点以上の重症な患者様の割合)
- **改善率:50%** (上記重症患者様の機能改善(日常生活機能評価が3点以上改善した)した割合)

患者様一人当たりの平均単位数



訪問リハビリ登録件数



## 患者様の一言 About patient

天高く馬肥ゆる秋、昨年までの私は、大地を踏んであっちの畑にいたかと思えば、こっちに居ると言うように、畑の中を走り回っていたので、天高く私肥ゆる秋でした。

林の中リュックいっぱいの山栗を取ったり、野菜を収穫したり、種まきをしていたのに、今年は、手術後の足腰の痛みでリハビリのベッドの上、どこまでも高く見えた空は窓から見える林の上、こんな事ならネコが新しい食器棚の上で吐いている所、慌ててイスを持って来て、立って手をのばしてイスごと倒れ圧迫骨折し24年ぶりの入院生活、考えられない。

元気印で居たのに、自分がどうなったのか分かりません。病院からリハビリに来た時もすぐ帰れると思っていました。腰の痛みより、毎日の生活に慣れず、食べる事を忘れるほどでしたが、2度と味わえないと思って楽しむ事にしました。

全ての物がめずらしく「これは何?」「これはどう

使うの?」「何をやるの?」といった感じでした。

私は入院生活が楽しくて、他の人は「暑いから外に行かない」と言うのに、夏の暑さも外に出られる事が嬉しくて、スタッフの人あの暑さの中、一緒に歩いて下さってありがとう。

1度退院して、桜の頃、種をまいて夏野菜ができるのを楽しみに、皆も待っていてくれたのに、2度目の入院で夏から秋、そして冬となり、明生での入院生活で今年は終わりそうです。

触られるのも嫌なくらい痛い足ですが、3カ月しかない入院生活なので、一生懸命リハビリをします。

そして、歩く様にして下さるスタッフの皆様ありがとう。子供より自由人の私をハラハラしながら見て下さる人達、12月には帰れる様に頑張ります。

楽しい3時間のリハビリの日々を、私は忘れません。



## 私の1日の過ごし方



## FIM 勉強会を開催しました! Active report

FIMとは、機能的自立度評価表 (Functional Independence Measure) の略で、ADL (日常生活動作) 評価法の一つです。FIMは、ADL評価法の中で最も信頼性と妥当性があると言われ ①医学的知識は特に必要とせず、誰にでも評価できる ②実際の介助量が測定できる等の特徴があります。

現在、当院ではFIMと同じADL評価法の一つであるBI (Bathel Index: 機能的評価) をリハビリスタッフを中心となり、日常生活動作の各スタッフ間での共通理解の指標として使用しています。しかし、今後は職員一丸となり、より詳しく、日常生活に沿った形式で評価ができるFIMを使用していく予定です。

勉強会を受けた感想として、「難しい」「分かりにくい」等の意見があり、初めてFIMを知った職員は難しいと感じたようです。よって今後もこの評価法が浸透できるように研修会を開きながら職員一丸となって患者様の援助につなげていければと考えています。



## 訪問リハビリ Report of rehabilitation visits

「いいですよ、調子いいです!使ってみないとわからないものですね!!」

訪問リハビリテーションを受けている澁谷義三様に手すりのことを尋ねると、このようにお答えいただきました。澁谷様はベッドや床からの立ち上がりの際にバランスを崩しやすく転倒の危険性があったため、写真のような手軽に設置できる手すりをレンタルして使用することになりました。手すり設置以降は動作も安定して行えるようになり、ご本人だけでなく奥様も安心して過ごすことができているようです。

ご夫婦共々とても気さくな方で、訪問スタッフがご自宅を訪問した際はいつも癒されています。これからもご夫婦が仲良く穏やかに過ごしていただけるよう、少しでもお役に立てれば幸いです。



## 野球部活動報告 Active report of baseball team

### 野球部創設

ついに念願の野球部が創設されました。

職員の身体の躍躍、野球を通じた交流を院内外に広め、地域活動に貢献することを目的に部員25名で発足しました。そこで、過去2回の練習をもとに関連施設の八千代リハビリテーション病院とチーム初めての試合を行いました。始球式は当院院長の山中泉が務めさせて頂きました。試合は接戦で、惜しくも敗れる結果となりましたが職員一丸となったことにより、より一層の結束を深めることが出来ました。これから冬になり寒くなりますが、寒さに負けず、初勝利を目指して頑張っていきたいと思えます。



## スタッフの一言 Comment of staff

私は明生リハビリテーション病院開設と同時に入職し、看護スタッフとして今日まで勤務してきました。リハビリ専門病院で働くのは初めてのことで、志望動機も通勤が容易であったから、と安易なものであった。

看護を始めてすぐに“高次脳機能障害”という大きな壁にぶつかった。外見上は麻痺のような誰から見ても分かるような障害は無く、ご家族や周囲の人々も、なぜそんな行動をとるのか、なぜそんな言葉がかえってくるのか理解できず、困惑されている様子がうかがえた。私達も日々の関わりの中で、常に、これで良かったのか?という疑問を投げかけながら患者様と接していた。なかなか改善されない症状に、スタッフ間ばかりでなく御家族との間にも意見の食い違いが生じ、対応に戸惑い心が折れそうなことも数々あ

った。しかし、上司やスタッフの励まし、活発な意見交換等を得、何とか今日まで乗り切ってきた。そして、数ヶ月の長いスパンを経てやっと患者様に回復の兆しが見えると、心が温かくなるような喜びと次への意欲が湧いてくる。

私達は、看護を通して患者様から沢山のことを学んでいる。学ばせてもらっているのだ。

これからもリハビリ病棟の看護師として、歩みは遅くとも一歩ずつ前進していきたい。そして、患者様が障害を持ちながらも“その人らしく”人生を送れることを切に願うばかりである。

3階病棟看護師 伊藤 美智子



## 介護百人一首 Kaigo hyakuninisshu

「NHK介護百人一首」作品のご応募・お問い合わせ  
〒150-8522 東京都渋谷区宇田川町41-1 NHKサービスセンター「NHK介護百人一首」係  
TEL 03-3464-5601 受付時間 平日午前10時から午後6時30分  
インターネットでも応募は「http://www.nhk.or.jp/heart-pj/event/」

「百人一首」は、介護の現場で働く人々の思いや、介護の現場で働く人々の思いを込めて、一言が始まります。

フルネーム名のりあいては一日の  
二人芝居の幕あきとなる  
大分県 立花和子

こんな頼りない私でも、自分を必要としてくれる人がいる。認知症のため、徐々にわからないことが増え不安で精神的に弱くなる入所者、残り少ないであろう人生をもっと一緒に楽しく過ごしたいと思っ。

不安げにすぎるあなたの目を見ると  
まだ締められぬ介護の仕事  
愛知県 加藤鶴美





明生リハビリテーション病院

# リハビリアルバム



医療法人 新医療会

## 明生リハビリテーション病院

〒359-1106 埼玉県所沢市東狭山ヶ丘4-2681-2  
[西武池袋線] 狭山ヶ丘駅東口下車 徒歩 10分

タクシーをご利用の場合  
西武池袋線小手指駅北口より約5分

### お問い合わせ

TEL 04-2929-2220  
FAX 04-2939-2136

### 交通のご案内

